

「オークラコレクション—古今の美を収集した大倉父子の夢—」

Okura Collection

激動の明治維新。日本の近代化に貢献した大実業家、大倉喜八郎（1837～1928）は、大倉土木（現・大成建設）を創業、鹿鳴館・帝国ホテルなど、近代建築を数々建設、また化学・製鉄・繊維・食品など各種分野にわたる一大財閥を創り上げました。サッポロビール・日清オイリオ・靴のリーガルほか「元をたどれば大倉創業」という大企業は数知れません。喜八郎は、廃仏毀釈による仏教美術の散逸や海外流出を憂え、日本・東洋の古美術を収集、大正6年、現存最古の私立美術館＝大倉集古館を設立しました。喜八郎の長男でホテル・オークラの創業者、大倉喜七郎（1882～1963）は、昭和5年、ローマ開催の日本美術展で横山大観ら日本画家の力作を多数紹介、日本文化の海外発信に努めました。

本展では、東京・虎ノ門の大倉集古館の大倉二代の収集品から、国宝3件・重文10件・重美16件を含む名品112件を厳選、平安時代から近代におよぶ日本美術約80件と中国・東南アジアなどの東洋美術を展示。魅力の展示内容について具体的にお話しします。



日時：2018年10月23日（火）
18：30～20：00（受付開始18：15）

会場：BIZCOLI 交流ラウンジ（定員40名）
福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3階

講師：山下 善也 九州国立博物館主任研究員

参加費：500円（お茶・コーヒー代等）

やました よしや
山下 善也 氏

【講師紹介】



久留米市出身。静岡県立美術館、京都国立博物館、東京国立博物館を経て、2017年4月から現職。京都時代に、京都大学大学院客員教授。専門は、安土桃山時代から江戸時代の日本近世絵画史。「絵をみる楽しさ」を伝えることが信条。京都に家族を残しての単身赴任ですが、故郷の博物館のお役に立ちたいと思います。

下記の項目を記入のうえ FAX (092-721-4908) または、ホームページ (<http://www.bizcoli.jp>) からお申込みください。
(定員40名になり次第、締め切らせていただきます)

| | |
|-------------|--------|
| 会社名・団体名 | 所属/役職 |
| 住所 | 電話番号 |
| ふりがな お名前 | E-mail |

お問い合わせ先：(公財)九州経済調査協会 BIZCOLI 牟田・田中

810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3階 電話：092-721-4909 FAX：092-721-4908

主催：公益財団法人九州経済調査協会 後援：公益財団法人九州国立博物館振興財団